

中公通信

アオッサ 第79号

【発行日】

2016年(平成28年)2月19日

【発行所】

福井市手寄1-4-1 福井市中央公民館
(TEL20-5459 FAX20-1538)

今年の冬は雪が少なく、雪国らしくない天候が続きました。立春を過ぎてから2週間あまりたち、梅の花が咲き出したかと思えば、急に真冬に戻ったように一面が真っ白になりました。

年度末を迎えていますが、中央公民館では二つの大きな事業を予定しています。一つ目は、旭公民館と共催の「福井学基礎講座特別公開講座」、二つ目は「特別企画 食×歌コラボ ツナガル LIVE&TALK セッション」です。

2月27日に実施する「福井学基礎講座特別公開講座」の講師は、80年前の二・二六事件で犠牲になった一人松尾伝蔵大佐の孫にあたる福井県ふるさと大使である松尾文夫氏です。本県ゆかりのジャーナリストとしても知られています。これからの外交のゆくえなどについて語っていただけるものと楽しみにしています。

「特別企画 食×歌コラボ ツナガル LIVE&TALK セッション」は、3月18日に予定しています。詳しいことは下記のパンフレットをご覧ください。

また、裏面に次年度の福井学基礎講座と環境講座のプログラムを載せました。ご活用いただきますようお願いいたします。

特別企画「食×歌コラボ」

ツナガル LIVE&TALK セッション
～歌のチカラ、食のチカラ、福井を元気にするチカラ～

3人が語りなす「食」のストーリーナビゲーターはわたくし松尾 健!

召しませう

3月18日(金)19:00~20:30 アオッサ1F アトリウムにて 事前申込み不要 *無料*

 <p>SingJRoy コニヤコニヤギター 小林 明</p> <p>レゲエ ミュージシャン 地元福井をレゲエに乗せて発信。また子どもたちと地元の曲を共同制作することで若い世代に夢や郷土愛を伝える。食のモットーは「野菜と雑穀で元気！」</p>	 <p>久保田 桐子 老舗酒店4代目若女将 豆腐マイスター</p> <p>フードコーディネーターとして地元食材を使った商品開発、業外飲食店向けに福井の食材のPRに關わる。現在は福井の土壌で育まれる地酒や食材の本当の価値を発信している。</p>	 <p>松尾 正則 種を繋げる野菜ソムリエ</p> <p>在来、固定種の野菜たちに焦点をあて、2015年野菜ソムリエアワード銅賞受賞。生産者、生活者、料理人を繋ぎ、青果物の魅力を伝える活動に情熱を注ぐ。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

お問い合わせは福井市中央公民館まで 住所: 福井市手寄1-4-1 アオッサ5階 電話: 0776-20-5459

アオッサの
立地を活かした
初の試み! ♪♪

各分野で活躍している3人の専門家を招き、トークセッション形式にて、福井の食材や食文化について、多様な視点からの語らいの時間です! ライブあり、福井への熱き思いありの1時間半♪ 週末のひと時、是非アオッサ1F アトリウムにて心地よい時間をお過ごしください ♪♪♪

「福井学基礎講座」と「環境講座」は、平成27年度に引き続き、共に学び合う学習会を実施いたします。是非、公民館講座の学習計画に入れていただきと思います。よろしくお願いいたします

1 福井学 テーマ「とどけよう福井の魅力・伝えよう福井の宝」(案)

	期 日	会 場	学 習 内 容	指 導 者
1	6/4(土) 14:00～16:00	ハピリン内の 会議室を予定	開講式 福井駅西口再開発ビル ハピリン探訪	未定
2	7/9(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 601	北陸新幹線開業から一年 ー北陸はどう変わったかー	一般財団法人 北陸経済研究所 主任研究員 藤沢 和弘氏
3	8/6(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 601	福井特産品の再生医療 繊維からラッキョウまで	福井大学 准教授 寺田 悟 氏
4	9/10 日(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 601	故郷の方言 福井弁について	小林 修二 氏 三上 光代 氏
5	9/24(土) 14:00～16:00	浜町界限	浜町界限と グリフィス館を訪ねて	自然史博物館 副館長 坂 靖志 氏
6	10/8(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 601	地域宝マップから 地域の宝を学ぶ	福井市まちづくり・国際課
7	10/29(土) 14:00～16:00	殿下地区	殿下の宝に学ぶ 武周ヶ池と地産地消の取組み	殿下公民館 館長 長井 眞見 氏
8	11/19(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 601	自然と文化の融合 自然遺産と文化遺産	筑波大学 教授 吉田 正人 氏
9	12/10(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 601	「福井学」交流会戦国を生きた新田義貞の生涯 酒生地区 遺跡まつりの取組み	福井大学大学院教育学研究科 教授 柳澤 昌一

2 環境講座 テーマ「つなぐ未来！持続可能な社会への基盤づくり」(案)

1	6/18(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 607 オープン講座	大量生産・消費時代のプラスチックのゆくえ 「プラスチックスープの海という事実 プラスチックごみが及ぼす生態系への影響」	東京農工大学農学部 環境資源科学科 教授 高田 秀重 氏
2	7/16(土) 14:00～16:00	岡保公民館	ごみに関する現状から環境問題に至るまで ～岡保地区の取組みについて～	二日市リサイクルセンター 岡保公民館 環境美化推進委員会
3	8/20(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 607	「気象から見た福井の環境は、 農業にどう影響するか」	福井大学 准教授 三浦 麻 氏
4	9/24(土) 9:00～16:00	館外学習 池田町	池田町の環境事業の取組みを学ぶ 「環境を切り口にまちのあり方、暮らし方、 生き方を考え、未来につなげる池田町とは…」	池田町職員
5	10/8(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 603	福井の緑の変遷とこれから 「福井の緑の成り立ちについて考える」	樹木医・自然再生士 藪内 昭男 氏
6	11/19(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 601	福井学との合同開催 「自然と文化の融合 自然遺産と文化遺産」	筑波大学 教授 吉田 正人 氏
7	12/3(土) 14:00～16:00	アオッサ 6F 研修室 607	農と食と健康 (講義と話し合い) 「ブランドになった言葉、オーガニック (有機) 農業は、なぜ身体や環境にやさしいのか」	福井県立大学 学術教養センター 教授 菊沢 正裕 氏

